

2023年2月2日

各 位

会 社 名 日本電産株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 小部 博志
取 引 所 東証プライム（6594）
所 在 地 京都市南区久世殿城町 338
問 合 先 広報宣伝部長 渡邊 啓太
電 話 (075) 935-6150

イタリア 工作機械メーカーPAMA 社及び同関連会社の 株式取得完了のお知らせ

日本電産株式会社（以下、「当社」）は、2022 年 11 月 30 日付「イタリア 工作機械メーカーPAMA 社及び同関連会社の株式取得に関する譲渡契約締結のお知らせ」でお知らせした内容に基づき、PAMA S.p.A.社（以下、「PAMA 社」）の全株式の取得を 2023 年 2 月 1 日に完了致しました。

買収した PAMA 社は当社の完全子会社となりましたので、その概要と今後の当社の戦略についてお知らせいたします。

1. 新子会社概要

- | | | | |
|-----------|----------------------------------|-------------------------|--|
| (1) 社名 | PAMA S.p.A. | | |
| (2) 本社所在地 | イタリア トレンティーノ＝アルト・アディジェ州ロヴェレート市 | | |
| (3) 設立 | 1926 年 | | |
| (4) 新経営陣 | 取締役会長 | 西本 達也（新任） | |
| | 取締役ジェネラルマネージャー | アレサンドロ バティスティ（留任） | |
| | 取締役 | 本橋 健（新任） | |
| (5) 事業拠点 | 製造・販売：イタリア、中国
販売：米国、ドイツ、インドなど | | |
| (6) 関連会社 | 中国、米国、ドイツ、インドなどに 9 社 | | |
| (7) 事業内容 | 工作機械（横中ぐり盤、門型機他）製造・販売 | | |
| (8) 従業員数 | 約 430 名 | | |
| (9) 売上高 | 2022 年 12 月期見込み | 135.6 百万ユーロ（約 191.2 億円） | |

2. PAMA 社の強み

PAMA 社は、工作機械の中でも五面加工機、横中ぐり盤等の高精度大型機械の分野で幅広い製品群と高い技術力を有する企業で、横中ぐり盤メーカーとしては世界最大のシェアをもち、プレス機、建設機械、重機、発電機器、造船、宇宙航空機の大手メーカーをエンドユーザーとしています。

また、販売地域は欧州、北米だけでなく 1988 年に進出しております中国でも、毎年安定した売上実績を誇っております。

3. 当社グループとのシナジー

当社のグループ会社である日本電産マシンツールとニデックオーケーの主要製品は、歯車機械、大形機およびマシンングセンタであり、複合加工や 5 軸加工技術の強化、大形機の中では、横中ぐり盤の更なる製品ラインアップの拡充が課題でした。また、両社とも日本国内市場を中心とした販売をしており、欧米市場及び今後の成長が期待される中国市場等の海外での売上実績は国内大手工作機械メーカー各社と比して劣後しておりました。

PAMA 社をグループ会社に加えることによって、当社は

- (1) 販売における、広範な品揃えとクロスセルによるアジア市場と欧米市場での売上拡大
 - (2) 製品開発における、3 社の得意技術の組み合わせによるあらたな製品やコンポーネントの開発
 - (3) 製造における、欧州・米国・アジアのグローバルな生産最適化による納期とコストの改善
- 等、販売・開発・製造全ての面においてシナジーを追求することができます。

4. 当社工作機械事業の目標

日本電産マシンツール、ニデックオーケー及び PAMA 三社合算の年間売上規模は、約 8 7 0 億円です。当社はこの三社及びニデックグループ他社との相乗効果の具現、ならびに新たな M & A の実行により、2 0 2 5 年度における工作機械事業売上高を 2 6 0 0 億円超と計画しております（2 0 3 0 年度売上計画は 5 0 0 0 億円）。

当社は今後とも機械の機械、マザーマシンである工作機械の業界に積極投資を続け、日本の機械業界の発展に寄与してまいります。

5. 今期の業績に与える影響

本件による当期連結業績への影響は軽微ですが、業績に与える影響が生じた場合には、詳細が確定次第、東京証券取引所における適時開示規則に基づき適時適切に公表いたします。

以 上

ニデック株式会社

日本電産株式会社は2023年4月1日に「ニデック株式会社」に社名変更します